



㊦ 平成 28 年度 麻薬・薬物乱用防止運動街頭キャンペーン

日時 2016 年 11 月 5 日(土)12:00～

場所 乙川河川敷・岡崎公園



当日は好天であり、人も多く啓蒙活動にはうってつけの日となりました。

当薬物乱用防止キャンペーンは、岡崎市推進のもとで毎年岡崎城下家康公秋まつりの中にて行なわれる活動です。岡崎竜城ライオンズクラブだけでなく、その他ライオンズクラブや団体も参加し啓蒙活動を行います。

岡崎竜城ライオンズクラブからも青少年育成委員会を中心に参加し、薬物乱用防止を謳ったティッシュ等の配布物を配り、薬物使用の防止を広く訴えました。お祭りと言うこともあり来場者も多く、30 分もしないうちに配布が終わり、更に追加の配布物も瞬く間に空となりました。



㊦ ボウリング同好会主催 第 1 回ボウリング大会

日時 2016 年 11 月 7 日(月)19:00～

場所 サンボウル



1 位:L.小林和好 2 位:犬塚浩 3 位 L.犬塚純子

ブービー賞:L.佐野政亮

ハイゲーム賞:L.小林和好

ロースコア賞:L.松井太

ガーター賞:L.坂井久美子

以下、幹事 L.犬塚純子より

1G は練習して2G で順位を決めました。とても楽しいです。皆さんも参加してください。



第 1056 回例会

日時 2016年11月9日(水)12:30～

場所 図書館交流プラザ りぶら



11月10日より香港で行なわれる第55回東洋・東南アジアフォーラムへの派遣費の授与がありました。今回は大会委員長 L.安江三雄と数名のクラブ員で行きますが、代表である大会委員長が派遣費を受け取りました。

そして、次年度役員の発表がありました。次年度会長 L.犬塚哲雄に始まり、各副会長や理事などが紹介されました。現在のクラブ員数は一昔より少ないため、例会出席者の3分の2が前に並ぶ事となり、L.犬塚哲雄は決意表明の中で会員増強を訴えました。

卓話では前回に続き市橋章男先生による家康と岡崎の歴史について御話を頂きました。家康が江戸入りしてからの江戸の内政。治水を現代に近い状態にし、石高を大きく高める。



そしてそこに関わる伊奈忠次。幕府を開いてからは主要五街道に等間隔に宿場を設け、更に運輸形態の実装など。現代にも大きく関わる偉業の解説をされました。ただ、卓話時間では足りない為に、まだまだ聞き足りない部分が多くあり心残りを感ずることとなりました。

第 55 回東洋・東南アジア・ライオンズ・フォーラム

日時 2016年11月10日(木)～13日(日)

場所 香港



今年度の東洋・東南アジアフォーラムは香港での開催でした。アクティビティと重なる為に人数は少なくなりましたが、今年度も継続して参加できました。

参加者は L.安江三雄、L.甲村雅彦、L.畔柳伽乙留、L.時々輪忠正でした。



㊦ 第 1 回 薬物乱用防止教室

日時 2016年11月11日(金)13:00～

場所 岡崎市立岩津中学校



今年度第1回の薬物乱用防止教室は岩津中学で行なわれました。今回の講師は L.小島雅道です。L.小島は昨年の同中学校での講師も L 務めました。

校長先生の挨拶では、つい先日起こった市内中学生の薬物事件を挙げて生徒達に薬物の危険性を知ってもらう様に働きかけました。同じ中学生を預かる身の校長先生としては、他人事ではない重い問題であると思います。

その後に会長 L.小林和好より生徒への挨拶を行ないました。ライオンズクラブは大きな団体ですが、子供たちには知名度の低いものである事を重視し、岡崎竜城ライオンズクラブの行っている中学生のためのクラシックコンサートを挙げてライオンズクラブの説明を致しました。



教室ではまず薬物の危険性や中毒性の恐ろしさを教えるビデオの上映が始まりました。

ビデオの後は今回の講師である L.小島雅道が生徒達へ薬物中毒の実例を交えた話を致しました。L.小島雅道の中学時代の友達が辿ったエリートから薬物中毒者への道を語り、最初の1回が全てを決める破滅の末路を話して頂きました。それを元に、薬等の自身が楽しむために周りを不幸に貶める事に走りより、よく学び周りの人を大切に、笑顔で居られる成長を促す話へとわかりやすく進めていきました。



㊦ 第 44 回教育文化賞授賞式

日時 2016年11月12日(土)14:00～

場所 岡崎市総合学習センター



教育文化賞授賞式は岡崎竜城ライオンズクラブの年数と同じで欠かす事の出来ない歴史ある継続アクティビティです。

個人の部の受賞者、本多八郎氏は岡崎市立三島小学校にて米づくりの外部講師として長く務めました。当初は本多氏の米田見学から始まったものですが、三島小学校が米づくり学習を始めるに当り講師として長く指導をしてきました。その集大成として苗の育成から精米までを完遂出来、米の成長と共に子供たちの成長に貢献する偉業を成しました。子供たちからは「八郎名人」と呼ばれ慕われております。



団体の部は岡崎ゲンジボタル河合保存会。会発足から 50 年間ゲンジボタルの保存に貢献してまいりました。会員も 500 名を超え、更には地域からの協力も受け活動しております。ゲンジボタルは岡崎において馴染みのある虫であり、岡崎の誇る自然の一つです。この活動の意義の深さや偉業を評価されました。



記念講演はバレーボール指導者の南部正司氏でした。オリンピック代表を育てる指導者として、選手にどう接するか、選手の何を見るか、また何を評価するか。人を育てる当り経験した事や学んだ事をわかり易く御話して頂きました。元々は岡崎教員研修会の聴衆する講演のため、教員関係者で席は埋まっておりましたが、皆話にメモを取るなど熱心に聴かれておられました。



㊦ 第 1057 回物故者追悼例会

日時 2016 年 11 月 22 日 (火) 12:00～

場所 圓福時

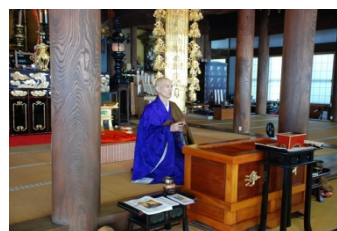


物故者追悼例会はクラブ在籍中に亡くなられた会員に対し敬意を表し法要を執り行う例会です。今年度も L.小島雅道の御寺「圓福時」にて開会致しました。

まず例会に先だち、御堂にて法要を行ないました。L.小島雅道が御経をあげる中、各会員は焼香をあげました。会員の中には自身が活動を共にした故人もあり、かの日を偲び哀悼の意を捧げておりました。

追悼の後は L.小島雅道が法話を聞かせて下さいました。

携帯電話の修理を店に持ち込んだ時のゴタゴタで腹を立てた御自身の事。その後に L.小島はスーパーで起きたある話を本で読み、自身の腹を立てたことに対し反省をし、真心を学んだという事を会員へ説いてくれました。





今回のもう一つのメインは例会後にありまして、2月に行なわれるジャズコンサートを取り上げた全体会議が行なわれました。ジャズコンサートは今年度のメインアクティビティであり、会長 L.小林和好がもっとも力を入れているものです。司会は市民・社会福祉委員長のL.平岩幸一が行い、現在の進行状況を解説してくれました。コンサートまであと3ヶ月強と迫っており、緊張感が伝わる内容でありました。

㊦ 来月以降のアクティビティなど

日時 2016年12月15日(木)

場所 愛知県立岡崎盲学校

[シーン・ボイスガイド付き映画上映会]

シーン・ボイスガイドとは、視覚に難があるために映画視聴をし難い方々へ向けての活動です。ボイスケインと言うグループが行なっており、映画等に音声ガイドを付けて各状況をわかり易く伝広く楽しんで頂こうと努めております。



日時 2017年1月25日(水)

場所 岡崎東公園

[岡崎東公園植樹贈呈式]

今回で第6回目となる植樹贈呈式でございます。イロハモミジの贈呈となります。



日時 2017年2月4日(土)

場所 岡崎市せきれいホール

[第28回市民チャリティーコンサート]

Soulful Valentine Concert というタイトルで、行うジャズコンサートです。岡崎市ではジャズは盛んであり、多くの方の関心を集める事を期待しております。



日時 2017年2月7日(火)14:00～

場所 岡崎市民会館 あおいホール

[第32回中学生のためのクラシックコンサート]

岡崎竜城ライオンズクラブのメイン継続アクトの一つです。中学生へ本物のオーケストラを体感してもらえる様に活動しております。



日時 2017年2月9日(木)12:45～

場所 岡崎市立六美中学校

[第2回薬物乱用防止教室]

今年度、第2回薬物乱用防止教室は岡崎市立六美中学校です。今年度は岡崎市内でも事件となる事があり、啓蒙活動は更に重要度を増しております。





334-A 4R 1Z 合同会報 2016年 11月度
岡崎竜城ライオンズクラブ



6 / 6



OKAZAKITATSUKI LIONS CLUB

編集:L.稲吉康雄

ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 4R1Z 岡崎竜城ライオンズクラブ

〒444-0023 岡崎市両町3丁目21 Tel 0564-64-7280 Fax 0564-64-7281 E-mail info@lctatsuki.com

岡崎竜城ライオンズクラブは1972年11月11日結成、1973年3月4日に国際協会から認証状を授与されました。40年以上の歴史を持ち、教育文化賞、中学生のためのクラシックコンサート等を中心として青少年の育成、文化振興及び奉仕にと努めてまいりました。これからもまた広く活動を行い、多くの方に親しまれるライオンズクラブである様励んでまいります。